

株式会社ジェイコム東京 世田谷局・調布局
放送番組審議会 議事録

令和 3 年度（2021 年度）株式会社ジェイコム東京 世田谷局・調布局 合同放送番組審議会
は、2022 年 3 月 25 日（金）調布クレストンホテルで開催された。

【放送番組審議会委員】

吉良 雅彦 様
齊藤 亀三 様
谷崎 智仁 様
山戸 茂子 様（都合によりご欠席）
菊野 長正 様（都合によりご欠席）

事業者側から「ジモト応援！東京つながる News」、「長々と散歩」、「ジモトに乾杯！居酒屋 秀ちゃん」、「ふくあじ 東京編」、「頂-ITADAKI-アスリート」、「テレビ広報ちようふ」、特別番組について報告があった。

【質疑応答・意見交換】 進行：齊藤会長

■ジモトに乾杯！居酒屋 秀ちゃんについて

委員

居酒屋秀ちゃんを新しい形で収録していただけているので有難い。コロナ禍で商店街の飲食店を何か応援できないかと考えていた。

今考えているのはコロナ禍でのまちバル。

あとはクーポン券を何かあるごとに配っているが、全部のお店ではなく飲食店に限って集中的にやるのもひとつの手かなと考えている。特に飲食店。撤退されて行ってしまうと歯抜け商店街になってしまうことが他の所でもあるのですが、なるべくテナントが撤退しない状態を作ることとはとても大事と思っている。

なかなか入ってこないのので、応援したいというなかこの居酒屋秀ちゃんはとても良いなと、地元の飲み屋さんを使って収録をしていただけたりととても良い。

お店の宣伝、地域の活性化にもなるし 2 年間でコロナの対処法も分かってきているので、地元で出来たらとても良いなと思う。

事業者

居酒屋秀ちゃん自体が必ず決まった場所で収録するということではないが、カウンターや控室・広さなどいくつかの条件がある。必ずできるかは分からないが、条件に合う場合であれば収録は可能。ご推薦があればリサーチするよう撮影チームへ申し伝える。

■長々と散歩について

委員

区長にも世田谷土産に触れてもらえることはとても良い。田舎に帰るときに友達に渡すとか、ふるさと納税とかで参考になると思う。商店街を歩いてもらってお店も見せながらであると、よりありがたい。また、区長には地域の新しい施設ができたときに紹介してもらいたい。認知症疾患医療センター、うめとぴあ、教育総合センター、希望ヶ丘など。地域にこういう施設があるんだという事を紹介してもらえると嬉しい。

事業者

お土産・新しい施設など、もともと長々と散歩は商店街などを練り歩く形だったがコロナ禍になって、町を歩いて散策することが難しい状況だった。状況が良くなれば商店街を歩き、お土産を作っているお店に寄るなど出来ると思う。新しい施設の紹介については随時世田谷区からもご提案を頂いている。中野・杉並と一緒にやっているので 3 回に 1 回が世田谷なので少し時間をいただくが、新施設については今後、番組で出てくると思うので期待していただきたい。

委員

長々と散歩は、コロナの影響で 1 回しかできなかったが、収録同行させていただいてとても勉強になる番組だったので、我々としても市民の皆さんに周知していかなければいけないと思っている。

委員

長く見ているとワンパターンな気がしなくもないので、変えて頂いている部分もあると思うが、首長さんが中心になってずっと話しているので、出来れば施設の人や近所の人など違う人が出るとか、もう少し違う人の顔が出て良いのではないと思う。

事業者

長々と散歩は、首長でなくても〇〇長なら良いのではないかという話は実は出ていて、やり方や進め方についても考える時期に来ているため、22 年度以降、変化があるかと思う。

■テレビ広報ちょうふについて

委員

とても好きな番組、調布のことがよく分かる、世田谷版が欲しい。調布市のことだけでなく警察や消防など地域と連携した内容で放送している。世田谷の場合は警察が各 ATM にずっとついたり、振り込め詐欺がとても多いので自転車の事故も多く、消防は火災も多い、地震が頻発しているから対地震対策も必要。地方から来る方も多いし、どこになにがあるか分からないという場合の紹介番組があるとすごくよい。

事業者

テレビ広報ちようふのような番組について、世田谷区へも話を時々させていただいているが、今の財政状況などで番組化まではしていないが、地域の安心安全に貢献するということは使命の一つであり、引き続きニュースなどで取り上げ区民の皆様に周知していく。

■東京 2020 オリンピックについて

委員

オリンピックは馬事公苑があって馬術の放送が地上波でなかった。一般の人たちも（小中学生）中に入れるはずだったが、コロナとなり、何をやっているか分からずに終わってしまったので J:COM で放送があったら嬉しかった。

事業者

今回、馬術関係は弊社は放送ができなかったが、長々と散歩で馬事公苑の周辺をめぐったことがあった。もう少しコロナが落ち着いたら、馬事公苑の中に入って五輪を振り返るような番組があっても良いかと思うので、ご意見は長々と散歩チームに申し伝える。

■学童軟式野球大会・スポーツ番組について

委員

J:COM CUP は野球をやっている子が多いが、他の競技もやっていただけるとありがたい。子どもの競技は親だけでなく祖父母も見るので、良いと思う。個人的には子供のラグビーのコーチをやっていて、メンバーも運営の方で忙しく、なかなか撮ってみるという事ができないので取扱っていただけると波及があると思う。ご検討いただけると嬉しい。

事業者

世田谷ではブラックラムズとの関係を強化していこうということで取り組みを始めたところである。ブラックラムズは世田谷の小中学校に学童ラグビー教室を展開していたりするので、番組で取り上げていきたい。サッカーはエスペランサというサッカーチームがあり、都内や神奈川辺りのチームを呼んでエスペランサ CUP を協力している。子供のスポーツというのは人気のコンテンツで、家族やチームの関係者の方々なども視聴いただけるので、地域スポーツを応援するということも大切にながら番組作りを進めていきたい。

委員

調布は伝統的に調布リトルという野球の長い歴史があり、FC 東京などサッカーについては結構放送していただいている。逆に言うとサッカーに興味のない方は関係がなくなってしまうので、子供たちはいろいろなスポーツをしており、父兄の方もバレーボールの試合をしたり、色々なことをやっているのもう少し番組の幅を広げて頂けるとよいと思う。

委員

子どものコンテンツをもっと増やしていただきたい。経堂まつりをやっていることやぐらを立ててイベントをやるが、地域の方に声掛けしたら、出たい子ども団体が多い。チア・プラスバンド・ダンスチーム・歌などなるべく子どもたちに力をいれている。子どもたちも大変だと、給食も黙食で、こんな暗い給食は楽しくないとか、イベント事がやっているけど短時間しかやらないとか、全然できていない。ちょっとしたことで良いので子どもたちができること増やして欲しい。ちびっこ相撲、マラソン大会とか本当は続けてもらいたいと思う。スポーツも含めて音楽や芸能など、子どもたちのコンテンツを取り上げて増やしてもらえると嬉しい。

事業者

スポーツについては本当におっしゃる通りで、子どもたちの色んなスポーツだけでなく文化的な部分もとてもすそ野が広がっているので、我々も広い視野で拾っていかなければいけないと考えている。ケーブルテレビの特性を活かして取り組んで参りたい。

■ 植物園について

委員

コロナの関係で植物園がほとんど閉園でいけない人がたくさんいる。今頃なにが咲くとか話が出ても、いけないという声がとても多い。閉園していても取材だけでもさせてもらうとか、こういうあたりも融通性を以って逆にいけないからニュースを通じて見たいという人はたくさんいると思う。

事業者

閉園しているからこそ J:COM が撮影して地域の方に映像をお届けするという、こうした視点が足りてなかった。地域メディアだからこそできる細やかな取材というものを大切にしながら、これからも視聴者の期待に応えていきたい。

■ データ放送について

委員

津波警報が出た時に、J:COM はそのまま上に津波情報が出てきたため、放送内容が見えなかったので変えた方がよいのだと思う。

事業者

データ放送については、非表示にできないシステム。津波警報などレベルによって表示パターンがあるが、何もない所に出る形が最も緊急である。確かに見にくいというのがありますので、この辺は改善を検討したい。ど・ろーかるカメラは国交省のものをお借りしているものと、独自で設置しているものがある。今年改修を進めているところであり、見やすさ・利用しやすさについてもっと考えていきたい。

委員

10ch のデータ放送でラジオを聴いているが、何をやっているか出てこない。番組表が出れば良いと思う。FM も聞けたら更に良い。

事業者

ラジオは電波が入りにくいところをまさにカバーさせていただいている。せっかくの TV であり、画面に情報が出れば役立つと思う。ご意見を検討してまいりたい。

委員

ライブカメラがスカイツリーにはあるが、東京タワーもあると良いなと思う。ニュースで変則的に使っているが、意外と探すとない。

委員

国交省の河川局がやっている定点カメラは連動できるか？

事業者

ライブカメラは駅や道路、河川を中心に増やしている。国交省のカメラ映像も一部連動をしている。

委員

災害時にきちんと情報が流れるというのが一番大事だと思います。先日の地震の時に消防庁の多摩地区本部が停電となった。ここは 119 番が入るため、同じようなことが起こってしまうと困る。J:COM は何かにつけて頼りにされるテレビ局であり、そういった時に対する備えもお願いしたい。

■その他

委員

視聴数値としては、目標はどれくらいを目指しているか？

事業者

コミュニティチャンネルが視聴できる世帯数は微増している。

デジタル放送の中ケーブルで送るテレビの世帯がどれくらい増えるかと考えた時に、劇的に増えるというイメージではない。集合住宅は J:COM を導入すればその世帯は全件視聴可能環境になるので、環境を整えるという観点で行くと、通信や放送環境を整えていく点も我々の使命でもある。

■全体を通して

委員

思ったより多彩なキャストが出ていて面白い番組がたくさんあると気づいた。もっと知られてほしいとすごく感じている。見ていて面白いのでもっと周知をしていかなければならないと思うと同時に、我々としても調布に関係ある番

組なので皆さんに知らせていく努力を考えなくてはいけないと思い、引き続き協力しながらやっていきたいと思う。

事業者

J:COM でどのような番組がやっているのか お知らせが不足していると痛感しており鋭意努力して参りたい。

以上